三原市医師会病院だより

きずな

令和５年
６月発行
31号

三原市医師会病院
【編集・発行】
〒723-0051 広島県三原市宮浦一丁目15番1号
TEL(0848)62-3113 FAX(0848)62-7505
http://www.mihara-hiroshima-med.jp
E-mail:info@mihara-hiroshima-med.jp

■ 基本理念

医療を通じて地域に貢献する。
地域の皆様のニーズを第一に考え、地域および会員から支持され、信頼される病院をめざす。

■ 基本方針

私たちは、会員の開放型共同利用を通じて地域医療に奉仕し、健康管理事業を通じて健康増進に尽力します。
私たちは、医療機関相互の連携を図り、地域全体の医療レベルの向上に努めます。
私たちは、患者様の権利を尊重し、安心して質の高い医療を受けることができるよう努めます。

令和５年４月１日　統合式典

令和５年４月１日より、山田記念病院と統合いたしました。
たくさんの仲間が増えて、よりパワーアップしてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

辞令

統合式典

看護師

オリエンテーション

診療部

事務部

新病院として出発します

三原市医師会病院院長　木 原 幹 夫

令和５年４月より、三原市医師会病院は山田記念病院と合併し、新しい病院として出発します。

平成29年に、厚労省は現在の医療体制を2025年に見込まれる少子高齢化社会に必要とされる医療体制に再編・統合するという地域医療再編構想方針を打ち出しました。

２次医療圏ごとに病床機能、病床数の見直しが行われ、急性期病床を削減し、回復期病床を確保するという方針が提起されましたが、なかなか議論が進まず、令和元年９月に厚生労働省は、再編・統合の議論を進めるようにと、全国の公立病院・公的病院の約４分の１に当たる424の病院名が公表されたのは記憶に新しいかと思います。

そのすぐ後から世界を襲った、新型コロナウイルス感染症パンデミックに対応しながらも、三原市では三原赤十字病院と三菱三原病院の統合が進められ、令和４年４月新病院がスタートしました。

三原市医師会病院では急性期病床の約10％削減を目指し、令和３年にダウンサイジング検討委員会を立ち上げました。丁度そのころ山田記念病院が、近い将来閉院の予定であり、受け皿を探してきたけれど当てが無いという情報を受け、ダウンサイジング委員会は中断し、山田記念病院の担ってきた脳神経外科疾患を中心とした診療機能を、三原市医師会病院が引き受けることについて、公にならないよう注意しながら、院内であるいは理事会で検討してきました。そして両病院の合併に向けた検討を進めるという基本合意を、昨年３月の医師会理事会で得て、11月の尾三域医療構想調整会議で合併が承認され、具体的な検討・準備に入ったというのが経過の概略です。

今年４月には新病院のスタートという非常にタイトなスケジュールですが、両病院のスタッフが日夜を問わず頑張って何とか準備を行ってきました。

新しい病院は、医師会病院の200床と山田記念病院の35床が一緒になったうえで、急性期の35床を削減し200床で病床数は変わりません。

山田記念病院が行ってきた機能を残らず引き受けるべく、診療科目の増設、外来診療日の追加、救急診療室の新設等を行ってきました。山田記念病院にかかっていた患者さんで行き場がなくならないよう努力してきましたが、残念ながらデイケアについては、場所、スタッフの問題から利用者さんを引き受けることは不可能となりました。利用者さんには大変申し訳ないと思っておりますが、幸いなことに、両病院のスタッフ及び市内各施設のケアマネさんたちのご協力により、大半の方は新たな施設でサービスが受けられるように手配され、３月中には全ての利用者さんの受け入れ先は決まると思います。

移転準備に伴い、３月中旬から山田記念病院での新規入院は出来ません。また４月準備が整うまでの間、医師会病院での脳神経外科患者さんの入院もできません。

尾三圏域、竹原方面の診療所、病院、特に救急指定病院の先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

三原市医師会病院　脳神経外科

今田 裕尊

本年度４月から三原市医師会病院　脳神経外科に勤務しております今田裕尊と申します。皆様ご存知のように山田記念病院との統合事業に伴い、新たに当院に配属となりました。

私は平成８年に広島大学を卒業後、広島大学病院での研修を経て、北九州総合病院、公立三次中央病院、国立療養所広島病院、島根県立中央病院、田上病院(現：種子島医療センター)、東広島医療センター、山田記念病院と数々の病院を回ってきましたが、山田記念病院には当初の予定とは大きくズレ、結局10年もの長い期間、勤務することになりました。今回の医師会病院との統合に関しましては私にとっては青天の霹靂であり、正直大変驚いたというのが実情です。そのため、昨年12月より現場の擦り合わせ作業が開始となり、問題山積の状況でありました。脳神経外科の救急医療を立ち上げるための準備期間も体制も不十分な中でとりあえずこの４月から脳外科診療を開始したところです。このため、しばらくの間、周辺の医療機関様や患者様には御迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、スタッフ一同協力して三原市の脳外科救急医療を支えられるよう取り組んでゆきますのでご支援賜りますよう何卒宜しくお願い致します。

三原市医師会病院　脳神経外科

武田 哲二

この４月から三原市医師会病院で働くことになりました。宜しくお願いいたします。

私は広島県府中市の出身で、1979年に広島大学を卒業し、脳神経外科医としてスタートし、広島大学病院、島根県立中央病院などに勤務した後、1987年より愛媛県職員として愛媛県立中央病院で20年間、愛媛県立新居浜病院で12年間を過ごし、2019年３月に定年退職いたしました。退職を機に広島に戻り、縁あってその年の４月より山田記念病院に勤務しておりました。

医師会病院では週２～３回の外来診療のみ行うことにさせていただきましたので、皆様方にはご迷惑をおかけすることと思いますが、地域医療、そして医師会病院に貢献していきたいと思っていますので、宜しくお願いいたします。

三原市医師会病院　脳神経外科

塩田 大成

本年度より三原市医師会病院　脳神経外科に勤務しております塩田大成と申します。

中学から大学まで広島県で育ち、現在医師７年目となります。この度初めて三原で勤務させていただくこととなり、豊かな自然や街並みなど、非常に住みやすく魅力的な街であると感じています。至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることも多いかと存じますが、三原地域の脳卒中、脳外科診療のお力になれるよう精進してまいります。ご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。

三原市医師会病院　外科

佐々井 隆真

本年度から三原市医師会病院に外科医として勤務しております佐々井隆真と申します。

私は広島市出身で鹿児島大学卒業後、広島市立安佐市民病院、JA広島総合病院、広島大学病院で診療に携わってきました。

運動をすることが好きで小学生から高校までは野球部、大学ではハンドボール部に所属して汗を流していました。

社会人になってからはあまり動けてないので、休日には身体を動かせればと思っています。

三原市での勤務は初めてで、自然に恵まれた三原の魅力をこれから知っていければと楽しみにしています。

医師としてのキャリアは６年と若輩ながら、三原地域の医療に微力ながら貢献できるよう全力を尽くしていきますのでよろしくお願いいたします。

三原市医師会病院　内科

塩谷 咲千子

本年度４月より三原市医師会病院内科で勤務しております塩谷咲千子と申します。

平成19年に香川大学を卒業し、広島県内の様々な病院で、主に呼吸器内科の診療に携わってきました。とくに地域医療に興味があり、前任地の因島医師会病院では、島嶼部での医療を経験し、限られた医療資源の中で、患者さんが安心して地域で暮らしていくために私に何ができるか、試行錯誤の日々でしたが、多くのことを学ばせていただきました。

私は、三原生まれの三原育ちで、このたびご縁があり約20年ぶりに三原の地に帰ってまいりました。三原の穏やかな土地柄や、住みやすさ、人々の温かさなど良いところはたくさん知っているつもりですが、改めて三原の魅力を感じたいと思っています。私を育ててくれた三原のみなさんに少しでも恩返しできるよう頑張る所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

三原市医師会病院　内科

多田 志歩

はじめまして、本年度４月から三原市医師会病院　内科に勤務しております多田志歩と申します。

平成29年に愛媛大学を卒業し、これまでは広島大学病院、県立広島病院、安佐市民病院で主に内分泌・糖尿病領域の診療に携わってきました。出身は竹原市で、幼少期より三原に足を運ぶことも多く馴染みの多い土地に住み勤務できることを大変うれしく思います。

三原市医師会病院では専門領域はもちろん、一般内科として地域の皆様のお役に立てるよう診療に精一杯従事してまいりたいと思います。まだまだ経験不足でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

三原市医師会病院　内科

多田 慎平

本年度４月より、三原市医師会病院内科に勤務しております多田慎平と申します。

私は福岡県出身で平成30年に広島大学を卒業しました。卒業後は県立広島病院、舟入市民病院で呼吸器疾患を中心に内科疾患の診療を行ってまいりました。

三原市に住むのは初めてで、海と山に囲まれた穏やかな街での新生活に期待を膨らませております。休日には外食をしたりランニングをすることが多く、おすすめのお店やランニングコースがありましたら是非教えていただければと思います。至らない点もあるかと思いますが、地域の皆様に貢献できるよう尽力してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

三原市医師会病院　内科

島田 俊宏

本年度４月より三原市医師会病院内科で勤務させていただいている島田俊宏と申します。現在医師４年目で後期研修中です。

私は東広島市出身で愛媛大学医学部を卒業後、東広島医療センターで２年間初期研修医として勤務後、同センターで１年間、呼吸器内科として勤務し、この度三原市医師会病院で勤務させていただくこととなりました。

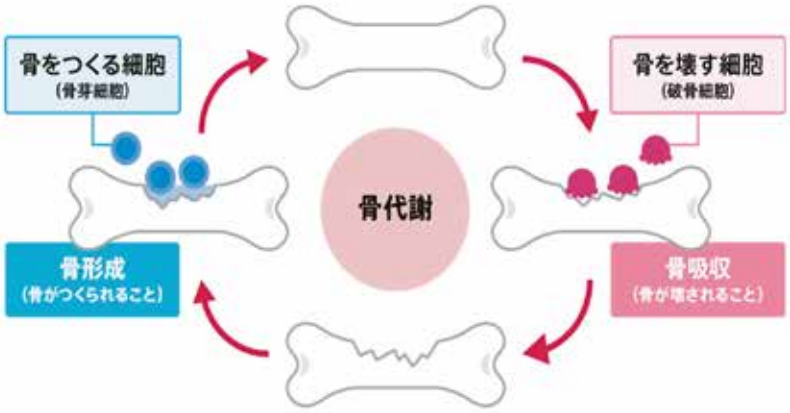
三原は私にとっては初めての土地ですのでわからないことだらけですが、今後三原の魅力に触れて楽しむことができればと思っております。また内科として幅広い経験をできるかと思いますので、内科医として飛躍の一年とできればと考えています。

微力ながら三原地区の医療に貢献できればと思いますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

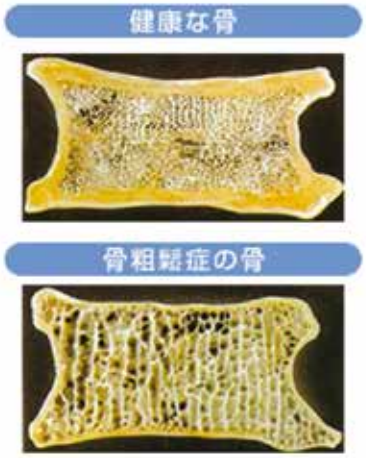
骨粗鬆症と骨折リエゾンサービスについて

■ 骨粗鬆症とは

骨粗鬆症とは、骨代謝のバランスが悪くなり、骨の量（骨量）が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。日本には約1300万人以上の患者さんがいるといわれており、高齢化に伴ってその数は増加傾向にあります。



中村利孝 監修：改訂版 わかる！できる！骨粗鬆症リエゾンサービス 骨粗鬆症マネージャー実践ガイドブック 医薬ジャーナル社：P36-38, 2016 より作図



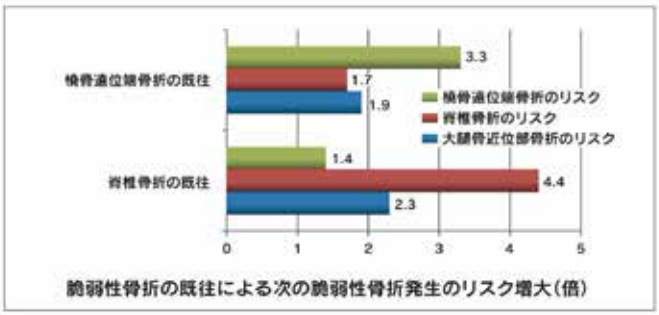
（写真資料：財団法人 骨粗鬆財団）

骨粗鬆症の問題点

1. 骨粗鬆症の認知度が低いこと。
2. 骨粗鬆症の治療が疎かになっていること、継続率が低いこと。
3. 骨密度検査だけでは骨強度（骨折のしにくさ）は決まらない。

■ 骨粗鬆症二次骨折予防の必要性

椎体の圧迫骨折は、最初の１つが潰れると、連鎖的に次の骨折が起こり、次々と骨折してしまうことが多くあります。そうなる前に『最初の骨折を予防する』ことが何より大事です。特に女性は閉経直後に骨密度が急速に低くなるので、閉経したら必ず骨密度検査などの検査を行い、早めに薬などの治療を始めることが大切です。



脆弱性骨折の既往による次の脆弱性骨折発生のリスク増大（倍）

Klotzbuecher CM, Ross PD, Landsman PB, et al: J Bone MinerRes 15: 721-739, 2000

■ 骨折リエゾンサービス(FLS：Fracture Lieson Service)とは

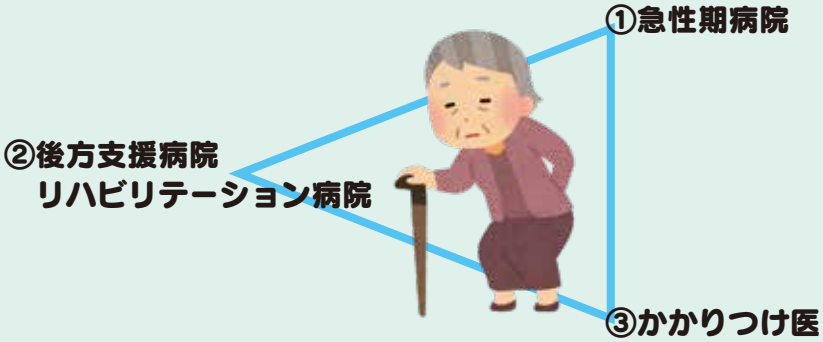
骨折リエゾンサービス(FLS)は、様々な職種の連携により、脆弱性骨折患者に対する「骨粗鬆症開始率」「継続率」を上げ、転倒予防を実践することで二次骨折を防ぐことを目的とする取り組みです。リエゾンとは「連絡係」「連絡窓口」「つなぎ」などを意味するフランス語です。

FLSは1990年代後半にイギリスで開始され、以降世界の国々で発展しています。日本では骨粗鬆症による脆弱性骨折防止のための取り組みとして、骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS:Osteoporosis Lieson Service)が展開されていますが、特に脆弱性骨折患者における二次骨折予防に対しては重点的な対策が必要であることから、2019年に「日本語版二次骨折予防のための骨折リエゾンサービス(FLS)クリニカルスタンダード」が策定されました。

2022年度診療報酬改定では、大腿骨近位部骨折の患者さんに対して、同スタンダードや「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン」に沿って継続的に骨粗鬆症の評価や治療等を実施した場合の評価が新設されました。よって当院でも2022年6月よりFLSチームを立ち上げ大腿骨近位部骨折の患者さんに対しチームで骨粗鬆症治療を取り組むようにしております。

骨粗鬆症患者のバミューダトライアングルを作らないようにしないといけません。

骨粗鬆症患者のバミューダトライアングル



骨粗鬆症チームメンバー

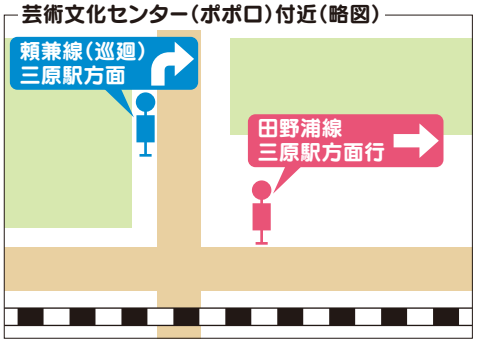
診療日程表

令和5年4月1日現在

			月	火	水	木	金	土
内　科	午前	内　科	多田　慎平 島田　俊宏	奥崎　健 多田　志歩	露木　真子 多田　志歩	奥崎　健	塩谷咲千子	奥崎　健 塩谷咲千子
	午後	内　科 (予約再診)	多田　志歩	塩谷咲千子	(奥崎　健)	多田　慎平	島田　俊宏 露木　真子	日直医
検　査	午前	消化管内視鏡	世戸　芳博 奥崎　健	壷井　智史	世戸　芳博 奥崎　健	世戸　芳博 (奥崎　健)	世戸　芳博	(奥崎　健)
	午後	気管支鏡	○	(○)	○			
外　科	午　前		佐藤　幸雄 (中島　千佳)	垰本　純哉	佐々井隆真	佐藤　幸雄	中島　千佳	垰本　純哉 (佐々井隆真)
	午　後					垰本　純哉		
脳神経外科	午　前		今田　裕尊	武田　哲二	今田　裕尊	武田　哲二		医師不定　第2・4
	午　後		塩田　大成 14:30～16:00	今田　裕尊 14:30～16:00	塩田　大成 14:30～16:00	塩田　大成 14:30～16:00		
健康診査科			世戸　芳博	世戸　芳博	世戸　芳博	世戸　芳博	世戸　芳博	
整形外科	午　前		井上　忠	安原　慎治	井上　忠	安原　慎治	安原　慎治	少前　英樹
血液浄化療法科			板倉　崇帆 (隔週) 露木　真子	吉本　幸司 (隔週) 露木　真子	島田　俊宏	多田　慎平	多田　志歩	塩谷咲千子
専門外来(午前)			〔脳神経内科〕 田妻　卓	〔消化器内視鏡〕 壷井　智史 〔循環器内科〕 徳山　丈仁		〔脳神経内科〕 大野　成美	〔循環器内科〕 濱本晃太郎 〔呼吸器外科〕 岡田　守人	〔整形外科〕 安永　裕司 〔乳腺科〕 橋詰　淳司 〔脳神経内科〕 田金裕一郎
専門外来(午後)			〔呼吸器内科〕 奥崎　健 14:30～16:30 〔脳神経内科〕 田妻　卓	〔禁煙〕 塩谷咲千子 15:00～16:00 〔泌尿器科〕 日向　信之 13:00～17:00 〔循環器内科〕 徳山　丈仁	〔呼吸器内科〕 奥崎　健 14:00～16:00 〔循環器内科〕 松下　宏子 12:30～14:30	〔糖尿病内科〕 石井　翔悟 13:00～17:00	〔便秘外来・肛門科〕 佐藤　幸雄 13:30～15:30 〔脊髄外科〕第1・3 武田　正明 14:30～17:30	
手術日(午後)			外　科	外科 / 整形外科	外　科	整形外科	整形外科 脳神経外科(終日)	

地図

芸術文化センター(ポポロ)付近(略図)



受付時間／休診日

◆外来受付　午前　8:30～12:00

◆休　診　日　日曜、祝日、8月14日・15日、年末年始(12月29日～1月3日)

休日診療時間

※休診日には、院内併設の三原市医師会休日夜間急患診療所で診療しております。

◆内科・外科

平日／19:00～22:00、土／17:30～22:00、日・祝日／8:30～22:00

◆小児科

月～金(祝日を除く)／19:00～22:00(但し、8月14・15日、12月29日～1月3日は休診)

〈芸術文化センター(ポポロ)・医師会病院〉乗車

■芸陽バス田野浦線《ポポロ南側(高架側)バス停》発三原駅方面

時刻	月～金			時刻	土・日・祝		
6	55			6			
7	0	23	33	7	0	33	
8	3	46		8	3		
9	3	30	53	9	3	30	53
10	6	53		10	6	53	
11	53			11	53		
12	53	59		12	53	59	
13	18	53		13	18	53	
14	11	53		14	11	53	
15	8			15	★8		
16	3	11	53	16	3	11	53
17	22	44		17	22	44	
18	18	30		18			
19	1			19	1		

■芸陽バス頼兼巡廻線《ポポロ西側(浄水場側)バス停》発三原駅方面

時刻	月～金	時刻	土・日・祝
7		7	
8		8	
9		9	
10		10	
11		11	
12	30	12	30
13	38	13	
14	43	14	43
15	25	15	
16	21・57	16	★21・57
17	58	17	
18	8	18	8
19	5	19	5
20	36	20	

★は日・祝日運休